

# かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.284

令和元年(2019年)  
8月1日発行



## 金沢市制施行130周年 金沢の歩み



明治22年に金沢市制が施行されたときの金沢市庁舎



大正11年に竣工した広坂庁舎



昭和56年に完成した現市庁舎



令和2年に供用開始予定の第三本庁舎(イメージ)

金沢市庁舎の変遷

### 目次

- ・6月定例会議の概要等…………… P.2
- ・本会議の発言から…………… P.3～P.13
- ・審議結果・議員別賛否一覧…… P.14～P.15
- ・常任委員会の活動状況、議会日誌等…… P.16

発行/金沢市議会

編集/議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>

## 令和元年度 金沢市議会 6月定例会月議会の概要

令和元年度金沢市議会6月定例会月議会が、6月14日から28日までの15日間開催されました。

### 6月14日 議案上程・提案理由説明

初日14日には、天皇陛下御即位の賀詞の奉呈が全会一致で議決されました。その後、山野市長から、国庫補助金の増額決定に伴う公共事業費など地域経済の活性化に資する経費や子育て環境の充実に係る経費の追加を主な内容とする総額26億925万8,000円の補正予算案のほか、金石地区の旧町名復活に係る「町の名称の変更に伴う関係条例の整理に関する条例」案など議案20件が提案され、市政の概況とともに提出議案の説明が行われました。

この中で市長は、「海側幹線4期区間の道路築造工事や大宮川の河川改修等を前倒しするほか、児童扶養手当を受給する未婚のひとり親家庭に対する臨時特別給付金を支給する」と述べました。

### 6月24日～26日 質疑・一般質問

24日から26日までの3日にわたる本会議では、21人の議員が質疑や一般質問を行いました。

### 6月27日 委員会審査

27日には、5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

### 6月28日 討論・採決

最終日の28日には、討論・採決が行われ、この日追加された人事案件を含め、市長提案の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または諮問のとおり答申されました。議員提出の議会議案は4件が可決、2件が否決され、請願1件及び陳情1件はいずれも不採択となりました。

## 市長の施政方針(要旨)

### ◇建築文化の魅力発信

建築文化の発信拠点として開館する谷口吉郎・吉生記念金沢建築館のオープニング企画展を皮切りに、本市の質の高い建築文化の魅力を国内外に広く発信していくとともに、寺町台重要伝統的建造物群保存地区やし茶屋街など、周辺地域との回遊性の向上にもつなげていく。

### ◇新産業創出ビジョンの実践

AIやIoT企業の集積による金沢AIビレッジの形成に向けた企業の誘致に積極的に取り組んでいくとともに、価値創造拠点の整備に向けた基本設計の策定を急ぐなど、新たなビジネスやイノベーションを創出する環境づくりを、より一層加速させていく。

### ◇子育て環境の充実・子どもの貧困対策の強化

就学前の子どもの発達に対する保護者の不安を解消するため、6月末から駅西福祉健康センターにおいて専門医等による相談窓口を開設す

るとともに、子どもの貧困対策の強化に向けて、7月より子どもソーシャルワーカーを配置し、必要な支援につなげていく。

### ◇都心軸沿線の再整備

7月にも建設工事に着手する金沢駅武蔵南地区の市街地再開発事業とともに、整備が進む近江町市場の複合商業施設に対し、引き続き支援していくほか、片町四番組海側地区の都市計画決定に向けた基本計画の策定を支援し、早期の事業化を目指す。

### ◇市民生活の安全・安心の確保

大雨・洪水警戒レベルの5段階表示の運用が始まったことから、避難行動をわかりやすく示した非常時行動防災シートを全世帯に配布するとともに、県が発表した浸水想定区域における水害ハザードマップも順次配布し、市民の自発的かつ速やかな避難行動につなげていく。



# 本会議の 発言から

6月24日(月)、25日(火)、26日(水)にかけて、21人の議員が質疑や一般質問を行いました。

## 6月24日(月)

- ・横越 徹 議員 (自民党) P.3
- ・森 一敏 議員 (みらい) P.4
- ・小林 誠 議員 (金沢保守) P.4
- ・稲端 明浩 議員 (公明党) P.5
- ・森尾 嘉昭 議員 (日本共産党) P.5

## 6月25日(火)

- ・荒木 博文 議員 (自民党) P.6
- ・田中 美絵子 議員 (みらい) P.6
- ・新谷 博範 議員 (金沢保守) P.7
- ・小間井 大祐 議員 (自民党) P.7
- ・上原 慶子 議員 (公明党) P.8
- ・広田 美代 議員 (日本共産党) P.8
- ・熊野 盛夫 議員 (創生かなざわ) P.9
- ・下沢 広伸 議員 (自民党) P.9

## 6月26日(水)

- ・上田 雅大 議員 (自民党) P.10
- ・喜成 清恵 議員 (みらい) P.10
- ・大桑 初枝 議員 (日本共産党) P.11
- ・喜多 浩一 議員 (自民党) P.11
- ・玉野 道 議員 (創生かなざわ) P.12
- ・宮崎 雅人 議員 (会派みやび) P.12
- ・山本 由起子 議員 (みらい) P.13
- ・高岩 勝人 議員 (自民党) P.13

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会  
横越 徹 議員

### 近江町市場の実態について

**問** 近江町市場では、一部の外国人観光客が店先で写真を撮ったり、店舗に並べられたカニを直接手でさわるなど、マナーが守られていない状況がある。観光客にも最低限のマナーを守ってもらう必要があると考えるが、場内におけるマナー向上のため、どのような対策を考えているのか。

**答** 近江町市場商店街では、外国人を含む観光客向けのマナー啓発チラシを配布し、快適に買い物ができる環境づくりに努めるほか、4カ国語に対応した注意書きを店頭に掲げるなどの取り組みを進めている。今後も観光客のマナー向上のため、どのような取り組みができるのか、近江町市場の皆さんと意見交換を重ねていきたい。(市長)

### 市民の安全・安心のまちづくり

**問** 市民生活を脅かすオウム真理教の後継団体であるアレフから分派した山田らの集団が市内で活動を続けているが、市民の不安や恐怖心を和らげるために、どのように対応してきたのか。また、今後どのような対策を講じるのか。

**答** 平成17年にオウム真理教対策関係市区町連絡会に加入し、情報交換や国への要請活動を実施してきた。また、住民協議会、金沢市、警察及び公安との4者協議を定期的開催し、山田らの集団の動向に関する最新情報の把握に努めている。緊急の対応が必要な場合には、危機管理計画に基づき、警察など関係機関と連携しながら、住民の安全を確保していく。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 市制130周年について
- 2 北陸新幹線の延伸について
- 3 近江町市場の実態について
- 4 観光客の対策について
- 5 市民の安全・安心のまちづくり



みらい金沢  
森 一敏 議員

### 京都市における宿泊税実施後の状況に関する調査に関して

**問** 昨年10月から宿泊税を施行している京都市では、当初予算に宿泊税実施後の状況に関する調査費が計上され、宿泊税の認知度や徴収事務の現状、使途に関する意向などを調査する。本市でも宿泊税の影響を広範かつ精緻に把握し、対策におくれをとらないように、できるだけ早期に宿泊税実施後の状況調査を実施すべきと考えるが、市長の所見を聞く。

**答** 本市の宿泊税はこの4月に施行されたばかりなので、まず周知の徹底や申告と納入の円滑な実施を最優先に取り組んでいかなければならないと思っており、現時点で調査は考えていない。条例では5年ごとに検討を加え、所要の措置を講じるとしているが、社会状況の変化や条例の施行状況を勘案しながら適切に対応したい。(市長)

### ガス事業・発電事業のあり方検討について

**問** 金沢市企業局経営戦略2016では、5つの事業には公共性及び公益性の確保が求められるため、今後も企業局が経営するものとし、総合ライフライン事業者として市民に貢献していく責務や永続的な使命をうたっている。事業の民間譲渡も選択肢にあるならば、経営戦略との整合性が問われることとなるが、市長の所見を聞く。

**答** 国が平成28年に電力の小売自由化、29年にガスの小売自由化を行ったが、これは大きな社会情勢の変化であり、企業局の経営評価も大切にしながら、時代を見据えた今後のこともしっかりと検討していかねばならないと思っている。(市長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 宿泊税の施行に関して
- 2 ガス事業及び発電事業のあり方検討について
- 3 教職員の働き方改革に関して
- 4 市民のつぶやきから 本市の雨量計の設置について



金沢保守議員会  
小林 誠 議員

### 学校トイレの洋式化について

**問** 先般、山形県や新潟県で大きな地震があったが、避難所としての観点からも災害対応を含めた学校トイレの洋式化に積極的に取り組む必要があるのではないかと。

**答** 小中学校の普通教室へのエアコン整備の完了後には、学校トイレの洋式化に係る計画的な改修が実施できないか検討していきたい。(市長)



### 保育施設での歯と口の健康づくりについて

**問** フッ素によるうがいは、今年度から13公立保育所で実施され、また、希望する私立保育施設に対してフッ素によるうがいの補助が始まるが、現在の私立保育所の状況を聞く。

**答** 現在、既に市内8カ所の私立保育所でフッ素によるうがいが実施されており、今後さらに3カ所で実施される予定だが、条例の目的を示しながら実施する保育所を支援していきたい。(福祉局長)



薬師谷保育所でのフッ素によるうがいの様子

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 新時代の自治体のあり方について
- 2 財政健全化と財政出動について
- 3 教育について
- 4 歯と口の健康づくりについて
- 5 高齢者の免許返納について



公明党金沢市議員会  
稲端 明浩 議員

### 金沢市学校共同調理場再整備計画について

**問** 平成 22 年に作成された再整備計画から 10 年を経て、再整備計画の検証と今後の施策の検討が行われると聞いている。現状が固定化されることなく、問題解決に向けて着実な計画実行への再検討を望むが、市長の所見を聞く。

**答** 新たな再整備計画では、施設の老朽化や児童・生徒数の偏在化等の状況を踏まえ、共同調理場の整備や運営のあり方等についての懇話会を設置し、策定するものであり、配送システムの見直し等を含めて十分にしんしゃくして、計画の着実な実行に資するよう検討に努めていく。  
(市長)

### 防災における専門官の活用について

**問** より実効性の高い防災対策のため、気象分野だけでなく、消防、介護、医療など他の分野の専門的なスタッフも必要ではないか。

**答** 昨年度から元金沢地方気象台の防災管理官を危機管理課の職員として配置し、さらなる連携強化を図っており、気象情報の把握や避難に関する情報判断に役立てているほか、コミュニティ防災士のスキルアップ研修等でアドバイスを行うなど、人材育成に大いに貢献している。防災には、あらゆる分野での幅広い知識が必要と想定されるが、当面は気象等の状況把握が最も重要であり、必要に応じてその都度、専門的分野の識者からの指導・助言を受ける体制を整えておくことが大切だと考えている。  
(市長)

#### 【質問事項】（一括質問方式）

- 1 食品衛生法の一部改正による HACCP の導入について
- 2 本年度の「金沢市学校給食調理場再整備計画」について
- 3 防災における気象予報専門官の活用について
- 4 小中学校普通教室へのエアコン設置について



日本共産党金沢市議員団  
森尾 嘉昭 議員

### イノシシ捕獲と今後の対策

**問** イノシシの捕獲実態の推移と捕獲に対する支援と費用を聞く。また、イノシシの処理施設の設置について、どのように考えているのか。



**答** 平成 24 年度に 22 頭だったものが、平成 27 年度には 723 頭、平成 29 年度には約 1,700 頭に急増している。捕獲業務委託料として、石川県猟友会金沢支部に平成 27 年度までは年間で約 250 万円を支払っていたが、捕獲頭数の増加で、平成 30 年度では約 2,000 万円を支払っている。  
(農林水産局長)

捕獲後の処理については、県内の状況等を見ながら、さらなる処理体制の充実や有効活用を研究していきたい。  
(市長)

### 組み体操の安全対策

**問** 組み体操による事故、けがの発生状況を聞く。また、市内の小学校 35 校では 2 段、3 段の低い組み体操が行われているが、組み体操による事故ゼロを目指して、どのように改善を図るのか。

**答** 平成 28 年度から 30 年度までの 3 年間で、けがの発生状況は、打撲 9 件、捻挫 7 件、骨折 3 件、腰痛 1 件の合計 20 件だった。子どもの体力に応じた段階的な指導や複数の教員で演技を補助するなど、安全対策を徹底していく。(教育長)

#### 【質問事項】（一問一答方式）

- 1 暮らしに希望を
- 2 急増するイノシシの捕獲と今後の対策について
- 3 子どもの安全・安心を最優先する教育に向けて



自由民主党金沢市議員会  
荒木 博文 議員

### 子どもの安全対策について

**問** 本市での各学校における防犯教育の取り組みと、各学校の安全教育計画について、見直しや改善を行い、安全教育の一層の充実を図る可能性はあるのか聞く。

**答** 全ての小中学校において、教職員や警察署員、子ども見守りボランティア等と連携し、避難訓練や防犯教室等を実施しているところであり、引き続き、関係機関や地域、保護者と連携、協力しながら、児童・生徒に危険予測や回避能力を身につけさせる実践的な防犯教育を推進する。また、最近の事件、事故や災害の発生事案を踏まえ、学校や地域の実情に応じて、安全教育計画の見直しや改善を行うよう校長会議等を通じて指導し、安全教育の充実を図りたい。  
(教育長)

### 金沢マラソンについて

**問** 金沢マラソンのボランティアリーダー育成に向け、その仕組みの先駆けである東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブVOLUNTAINERとの連携が必要と考えるが、市長の見解を聞く。

**答** 今大会からボランティアのまとめ役となるリーダーの育成に向けた講習会を実施することとし、東京マラソン財団へ協力依頼したところ快諾を得たので、今後は同財団との連携によるリーダー育成や、育成したリーダーが主体的にボランティアの運営に参画する体制を構築できればと考えている。  
(市長)



#### 【質問事項】（一括質問方式）

- 1 子どもの安全対策について
- 2 金沢マラソンについて
- 3 道徳教育について



みらい金沢  
田中 美絵子 議員

### 不妊症・不育症について

**問** 不妊白書 2018 によると 5 人に 1 人が不妊治療で退職している。職場での休暇が取りやすくなる取り組みや、ハラスメントの防止、不妊症不育症治療と仕事が両立しやすい環境を整えるために、今後どのように企業や団体に対して啓発活動を行っていくのか。

**答** 地元企業有志による金沢イクボス企業同盟を初めとした約 500 の事業所に対し、昨年度、不妊治療の内容や配慮のポイントを紹介したパンフレットを配布したが、引き続きこうした企業と連携して、仕事と不妊治療の両立について職場の理解を深める取り組みをしていきたい。(市長)

### 里親事業について

**問** 児童虐待相談件数が増加する中、社会的養護を必要とする子どもたちがふえてくること予想される。本市における里親事業についての考えは。

**答** 里親登録者の拡大を図るため、市ホームページや子育て関連イベントで里親制度の説明を行うなど普及啓発にも努めている。子どもが安心して生活できるよう、里親も含め社会的養護の実施に努めていく。  
(市長)

#### 【質問事項】（一括質問方式）

- 1 投票率向上について  
市議会議員選挙における投票率についての感想と投票率向上に向けた今後の取り組みについて / 若年層の投票率向上に向けた取り組みについて / インターネット選挙について
- 2 不妊症・不育症について  
不妊症・不育症助成事業について / 不妊治療公費助成拡大と要件緩和について / 啓発活動について
- 3 児童虐待対策について  
児童相談所について / 里親委託事業について



金沢保守議員会  
新谷 博範 議員

### 投票率向上の対策について

**問** 投票率の目標値は、有権者総数の過半数以上だと考えており、選挙管理委員会にはこの目標を目指すためにも、有権者の意識調査を早期に行い、精査した上で議会に報告することを求めるが、どうか。

**答** 市内有権者を対象に、投票行動に関する実態を調査することは必要であり、実態調査から低投票率の原因等を把握し、その結果を踏まえて、投票率の向上に向けた対策を講じていかなければならないと考えている。今後、実態調査の実施について検討し、調査の結果や分析を踏まえて、まとめ次第、速やかに報告できればと考えている。 (選挙管理委員会委員長)

### 学区編成と廃校舎について

**問** 廃校後4年が経っている旧材木町小学校は、耐震構造を持たない校舎であり、解体撤去が必要だが、何年後をめどに解体する予定なのか。

**答** 旧材木町小学校は、現在、倉庫として使用されており、各学校の施設修繕などに携わる複数の校舎管理員によって、施設の維持・管理が行われている。解体については、跡地の利活用策を地域住民と協議する中で、決定していきたいと考えている。 (市長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 選挙と投票
- 2 副市長選考
- 3 既存公共交通
- 4 学区編成と廃校舎
- 5 自然環境保存と今後



自由民主党金沢市議員会  
小間井 大祐 議員

### 高齢者が活躍できる場づくりを

**問** 高齢者の雇用政策として、豊富な経験や能力、技術を持つ高齢者が地元企業で働ける環境づくりが必要ではないか。

**答** 今年度は就労応援セミナーや企業見学ツアーを開催し、就労体験を通じたマッチング支援に取り組むこととしている。また、今年度より65歳以上の高齢者を雇用した事業主に対する奨励金制度を創設したところであり、制度の周知を図り、企業の高齢者就労促進に向けた取り組みを支援していく。 (市長)

### 行政の役割分担を見直し、民間活力の導入を

**問** 市職員の人的資源においても選択と集中が必要になってきている。市役所がすべき仕事は何か、行政のあり方や役割分担を見直し、可能な仕事や事業については、行政経営の効率化の点で民間へのアウトソーシングを推進していくことが重要ではないか。

**答** 業務の効率化や経費の削減効果等が期待できるものについては、アウトソーシング推進計画を策定し、民間活力の導入を推進していきたい。 (市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 人口減少・少子高齢化社会の金沢市政  
人口減少・少子高齢化に対する大方針／社会保障費を抑制する健康政策／高齢者の雇用政策とコミュニティー参加／労働力を補完する新産業創出ビジョンの取り組み／金沢版総合戦略と関係人口／選択と集中／地元経済の持続的発展／地方分権と自主財源／役割分担の見直しと市民協働
- 2 夢を抱くまち・金沢  
金沢の夢



公明党金沢市議員会  
上原 慶子 議員

### 子育て支援について

**問** 産後ママヘルパーの利用に関して、育児をする人の意見を取り入れ、利用期間や回数を拡大できないか。

**答** 昨年度行った子育てに関するアンケート調査で多子世帯等からも同様の意見があったことから、現在行っている次期子育て夢プランの策定の中で、制度の拡充について検討していきたい。(市長)



産後ママヘルパーの利用状況

### 本市の医療施策について

**問** アピアランスケアとは、がんの治療によって生じた外見の変化に関する患者の悩みに対し、医学的、技術的、心理的に支援することを言うが、これに対する本市の所見と助成制度の創設についての考えを聞く。

**答** がん患者にとって、治療の過程での外見の変化が切実な問題であることは十分認識しており、アピアランスケアに対する支援制度を導入している自治体もあることから、先進事例を調べて検証し、市として今後どのような支援が可能か研究していきたい。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 高齢者の福祉施策について
- 2 子育て支援について
- 3 医療施策について
- 4 発達障害者の支援について



日本共産党金沢市議員団  
広田 美代 議員

### 事業系ごみについて

**問** 家庭系の燃やすごみと埋め立てごみが減る一方で、事業系ごみは減らず、燃やすごみの組成調査では生ごみと紙ごみに課題があることが明らかとなっている。その組成調査を見ると、リサイクル可能な紙の含有量は、事務所は54%で、資源化を率先すべき官公庁は30%となっているが、これらをどのように資源化するのか。

**答** 事業者みずからが分別の徹底や保管スペースの確保に取り組むよう働きかけていきたい。また、古紙回収業者や製紙業者と連携しながら、古紙回収拠点の設置や効率的なリサイクルルートの確立に努めていきたい。(市長)

### 学校のエアコン設置について

**問** 小中学校のうち、今夏にエアコンを設置するのは小学校8校のみであり、残りは来年度が18校、再来年度が27校、中学校は2022年度となっている。暑い夏を乗り切るためにも全ての子どもに安全な学習環境をいち早く整備すべきであり、財政面で難しいのであれば、国の補助をもっとふやすよう求めるべきだがどうか。

**答** 国庫補助の額は毎年異なり、一定ではないが、国庫補助を活用してエアコンの設置に努力したい。(教育長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 本市のごみ施策について
- 2 小中学校の教育環境について
- 3 こころの健康支援について



創生かなざわ  
熊野 盛夫 議員

ゲーム障害について

**問** 世界保健機関（WHO）は、2019年5月にゲーム障害をギャンブル依存症と同じ精神疾患に分類される新たな依存症と認定した。2017年の厚生労働省の全国の中高校生への調査では、インターネット依存の疑いのある学生は93万人と推計されたが、市は現状をどこまで把握し、独自に取り組んでいる対策はあるのか。

**答** 本市ではゲーム障害に該当する人数等は把握していないが、今年度分から、ゲーム障害に関する相談実績を国に報告することになっているため、各福祉健康センターにおいて、該当する相談の内容や件数など実態の把握に努めていく。今後、国が行った実態調査を踏まえた対策の動向を注視していく。（市長）

ごみ処理施策について

**問** 家庭ごみ有料化に伴い、容器包装プラスチックごみの回収量は前年比で26.5%増加した。プラスチックごみの海洋汚染の深刻化や輸出入制限を受けて、環境省は各自治体に産廃プラスチックごみの焼却を要請したとのことだが、金沢市が進めるプラスチックごみの資源化施策とは矛盾しており、どのように対応するのか。

**答** プラスチックの焼却は、これまでの本市の取り組みと反することであり、市民の理解が得られるとは思えないため、受け入れは今のところ難しいと考えている。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 子どもソーシャルワーカーについて
- 2 教育長と、時間外100時間超え職員との個別面談について
- 3 WHOが依存症と認定したゲーム障害の現状と対策について
- 4 ごみ処理施策について
- 5 「障がい者」雇用の法定雇用率と現状、今後の対策スケジュールについて
- 6 森林環境譲与税について



自由民主党金沢市議員会  
下沢 広伸 議員

企業局の事業経営について

**問** 水道・下水道事業における広域連携の重要性並びに連携施策をどのように実施していくのか聞く。

**答** 人口減少や施設の老朽化、職員の確保など上下水道事業を取り巻く環境は厳しさを増すと考えられる。石川中央都市圏の4市2町が業務や施設の共同化を段階的に進めていくことで、経営基盤の強化が期待できることから、広域連携は重要と考えており、今後とも4市2町と密接に連携し、上下水道事業の持続性の確保に努めていく。（市長）

受動喫煙について

**問** 来年4月より民間施設でも屋内は原則完全禁煙となるが、ホテルや飲食店等の屋内における完全禁煙対策と重点区域等の路上喫煙に対する指導の強化など、どのように対応していくのか聞く。

**答** 明年度からの改正健康増進法の全面施行に向けて、違反事例に関する通報があった場合、速やかに現地確認を行い、必要な指導や勧告、命令を行う体制を整備していく。また、本年4月より路上喫煙の啓発指導員を3名から6名に増員し、啓発指導を強化した。（市長）



受動喫煙防止の啓発ポスター

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 市債状況について
- 2 企業局の事業経営について
- 3 環境対策について
- 4 受動喫煙について
- 5 土砂災害の避難ルールについて
- 6 選挙について



自由民主党金沢市議員会  
上田 雅大 議員

### 子ども医療証サイズ変更について

**問** 本市の子ども医療証は、はがきサイズの大きさだが、県内の他都市ではカードサイズで持ち運びしやすいサイズとなっている。本市でもカードサイズに変更し、利便性を向上させることはできないか。

**答** 石川県内の19市町のうち、カードサイズの子ども医療証を使用しているのは15市町である。カードサイズへの変更による利便性の向上は大きいと考えており、新たに発行する子ども医療証から順次カードサイズに変更すべく、準備を進めていきたい。(市長)

### 幼稚園の保育料について

**問** 本年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、幼稚園の保育料については償還払いと代理受領方式のいずれかを自治体が選択することとなっている。保護者の負担を考えると代理受領方式にすべきと考えるが、市長の所見を聞く。

**答** 幼稚園の保育料に係る代理受領方式については、保護者の負担がなく、無償化を実感できるとともに、償還払いに比べ、給付事務が簡素であるといった利点があることから、代理受領方式を導入する方向で、具体的な手続の検討などの準備作業を進めていく。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 空き家について
- 2 子どもの安全対策について
- 3 食品ロスについて
- 4 子育て環境について
- 5 子ども医療証について
- 6 フレイル対策について
- 7 風しん対策について



みらい金沢  
喜成 清恵 議員

### パリティ(※)化について

**問** 本市職員における主査以上及び管理職の女性割合について、平成30年及び31年は数値目標を達成したのか聞く。金沢市の委員会・審議会の女性登用率の目標は達成されているのか。(※)パリティ…「同等」を意味するフランス語

**答** 主査以上の職員の女性割合は、平成30年が25.9%、平成31年が25.8%で、管理職の女性割合は平成30年が9.4%、平成31年が10.8%である。金沢市職員女性活躍推進プランでは、令和2年度までに、主査以上が30%以上、管理職が10%以上を目標として掲げており、引き続き達成に向けた環境づくりに努めていく。審議会等においては、高度な専門性を求められる場合を除き、多様な人材を登用するため公募制などを取り入れている。(市長)

法律・条例で設置した審議会は女性の登用率40%以上を目標としているが、現在目標を達成しているのは69審議会のうち15審議会である。(市民局長)

### 成年後見制度について

**問** 身寄りのない高齢者や貯蓄が減少している30代40代の現役世代など今後、成年後見制度を利用しなければならない人がふえると考えられ、その際は市民後見人が期待されると考えるが、本市では市民後見人の育成を支援する予定があるのか。

**答** 現在、本市では市民後見人の養成を行っていないが、認知症やひとり暮らしの高齢者が増加する中で、成年後見人の需要が高まることが想定されることから、市民後見人の育成、活用の検討を進める時代が来ていると思っている。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 パリティ化について
- 2 成年後見制度について
- 3 識字調査について



日本共産党金沢市議員団  
大桑 初枝 議員

### 高齢者の自動車運転免許証の返納について

**問** 本市における75歳以上の高齢者の免許保有者と、免許返納状況を聞く。

**答** 平成30年度における75歳以上の高齢者の免許保有者は19,525人であり、免許証を返納した人は923人となっている。(市長)

### 本市の交通施策について

**問** 公共交通の整備は単に移動困難な人の解消だけでなく、人と人との交流を図り、住民の医療や福祉、教育、生業や農業を支え、まちづくりを形成する土台そのものである。人々の暮らしを支える交通は、どこに住んでいても受けることができる交通権として保障されるべきであり、地域住民主体ではなく、市が運営主体となって住民と一緒に作るコミュニティバスの導入が必要と考えるが、どうか。

**答** 地域住民が運営するコミュニティバスの導入に当たっては、費用負担のほか、運行ルートや便数など多様な住民ニーズの取りまとめに時間と労力が必要となることから、本市としても積極的にかかわっている。地域住民と一緒に、何度も打ち合わせし、アドバイザーの派遣や運行実験に要する費用も支援していることに加え、今年度新たに利便性向上と地域の負担軽減を図るため、補助率のかさ上げなど制度の充実に努めてきたところであり、引き続き地域と連携しながら、活用を促していきたい。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 本市の交通施策について
- 2 小中学校における教員の働き方について



自由民主党金沢市議員会  
喜多 浩一 議員

### 先端技術を活用したまちづくりについて

**問** 歴史と伝統のまち金沢にAIなどの最先端技術を織り交ぜていけば、市民の利便性向上や福祉の増進に寄与し、本市のブランド価値をさらに高めていくことにつながると考えるが、国のスーパーシティ構想も含め、市長の考えを聞く。

**答** 2030年頃を目標に、生活全般にわたり最先端技術を活用したモデル都市を目指すスーパーシティ構想は、本市が策定した新産業創出ビジョンの目指す姿と同じ方向性にあることから、大きな関心を持っている。国の動向を注視しながら、すぐに呼応できる体制を取っていきたい。(市長)

### SDGsに対する市長の本気度について

**問** SDGsに対する認知度を上げていくためにも、市長には金沢市のトップとして、この指とまれ的な存在となってほしいと思っている。これからのSDGsに対する市長の本気度を聞く。

**答** 私自身が先頭に立ち、普及啓発に努めるとともに、市民や地域、NPO、企業などに金沢SDGsへの参加を呼びかけていく。(市長)

#### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsの世界を変えるための17の目標

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 AIなどの先端技術を活用したまちづくりと人材育成について
- 2 金沢版SDGsの推進について
- 3 石川中央都市圏の連携強化について



創生かなざわ  
玉野 道 議員

### 卸売市場法の改正に伴う条例改正等への対応について

**問** 卸売市場法の改正に伴う取引ルール的大幅な見直しに向け、数多くの手続と事務負担が懸念されるが、世界標準を満たすローカルルールの公表並びに改正卸売市場法の施行日及び新卸売市場建設までのタイムスケジュールを聞く。

**答** 取引ルールの改正については、卸売市場法改正の趣旨が取引ルールの規制緩和である点を踏まえて、関係者と調整を進め、年度内の条例や規則等の改正を目指す。新市場建設については、明年度から基本構想等の策定に取り組むこととし、スピード感を持って進める。(市長)

### 金沢市ガス事業・発電事業あり方検討委員会の内容と、取りまとめ後の考え方について

**問** 電力とガスの小売全面自由化を契機にエネルギー業界の動きが活発化する中、市民にどれだけ付加価値を提供できるかが公営企業の重要な課題であると考え、企業局の経営形態を議論するガス事業・発電事業あり方検討委員会の検討内容と、取りまとめ後の考え方について聞く。

**答** エネルギー市場の自由化により、本市の事業を取り巻く環境が大きく変化していくことが予測されることから、有識者からなるあり方検討委員会を設置し、市民にとってどのような経営形態が望ましいか、ことし中に答申をもらうこととしており、その内容を踏まえ、適切に対応していきたい。(公営企業管理者)

- 【質問事項】(一括質問方式)
- 1 「地域包括支援センター」に関して
  - 2 「中央卸売市場」に関して
  - 3 「公営企業事業」に関して



会派みやび  
宮崎 雅人 議員

### 選挙について

**問** 他都市では、投票率の向上を図るため、投票箱を積んだ車が各地域を訪れる取り組みがあると聞いているが、本市においても期日前投票期間に各地域を訪問する出前投票を実施してはどうか。

**答** 他都市において、バスなどを活用して移動投票所を設けているところがあることは承知しているが、その多くは投票所の統廃合により投票所までの移動が困難な人を対象としている。本市では既に期日前投票所を市内12カ所に設けており、投票者数は増加傾向にあり、投票所の統廃合も想定していないことから、現時点での実施は難しいと考えている。

(選挙管理委員会書記長)

### 地域の要望対応について

**問** 平成18年に防災まちづくり協定第1号として締結した金石西地区の整備計画について、目標年次を2023年と定めているが、現在の進捗状況を聞く。

**答** 金石西地区においては、防災力の向上を目指し、道路の拡幅、防火水槽の設置、防災広場の整備などを行っており、昨年度末での進捗率は、事業費ベースで75%である。防災まちづくりを進めるためには、官民の協働が不可欠であり、引き続き、地域の理解と協力を得ながら、完成に向け、鋭意、取り組んでいきたい。

(都市整備局長)

- 【質問事項】(一問一答方式)
- 1 選挙について
  - 2 市営住宅について
  - 3 地域の要望対応について
  - 4 銭屋五兵衛・寄港地としての取り組みについて



みらい金沢  
山本 由起子 議員

### 保育士不足対策について

**問** 今年度から新設された、保育に係る業務補助者の配置を支援する保育士働き方改革推進事業費補助制度や、市内保育施設への就職の促進を目的とした保育士宿舍借り上げ支援事業費補助制度についての反応はいかがか。

**答** 保育士働き方改革推進事業費補助については、15施設から申請があり、保育士からは業務の負担軽減につながり、保育に専念できるようになったと聞いている。宿舍借り上げに対する支援については、9法人から18人分の申請があり、保育士本人の経済的負担が軽減され、雇用の維持につながっており、人材確保の点でも有効な施策であると聞いている。 (市長)

### 全国学力調査などの自校採点について

**問** 全国学力調査について、国からの採点結果の返却時期が早まったことや教職員の業務適正化を図る観点からも、今年度から自校採点をしないという3月定例会議での教育長の答弁の方針と異なり、自校採点が行われた事態について、教育長の所見を聞く。

**答** 今年度の全国学力調査などについて、自校採点が行われたのであれば、児童・生徒の学力の定着状況を把握し、今後の学習指導の改善に役立てるためという学力調査の目的に沿って、各学校が早期に実態を把握し、今後の学習改善に役立てたいという思いから自発的に行ったのではないかと考えている。 (教育長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 子育て支援について
- 2 金沢版SDGsの推進について
- 3 ひきこもり支援について
- 4 教職員の多忙化改善について



自由民主党金沢市議員会  
高岩 勝人 議員

### 自衛官募集事務に係る対象者の情報提供について

**問** 自衛官募集事務に係る対象者情報提供の方法について、本市では住民基本台帳から対象者を抜粋した名簿を窓口で閲覧させ、書き写してもらおう対応としていたが、書き写するのに数日もかかるため情報提供方法の改善を求めるが、いかがか。

**答** 募集対象者情報については、今年度、防衛大臣から紙媒体や電子媒体での提供依頼があったので、今後、石川地方協力本部より依頼があれば、電子媒体での情報提供も含め、しっかりと対応していく。 (市長)

### 価値創造拠点について

**問** 新産業創出ビジョンの実践に取り組むべく価値創造拠点の整備を行うが、運営方法については、金沢市民芸術村や金沢学生のまち市民交流館のように、施設管理は市が行い、運営は利用者が主体的に行う手法が望ましいと考えるが、いかがか。

**答** 価値創造拠点については、本市が運営主体になることを考えているが、施設の目指すべき姿として、AIやIoT等の最先端技術の応用、創造、発信や、独創的で卓越した知識、技能を持つ人材育成を図ることとしており、専門的知見や国内外のネットワークの必要性を考慮すると、民間事業者に委ねることが適切ではないかと考えている。 (市長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 AI、IoTを活用した行政運営について
- 2 入管法改正による外国人労働者増加に対する施策について
- 3 自衛隊募集事務に係る対象者の提供方法について
- 4 文化とスポーツ、加えて観光客の分散化に期待できるロゲイニングについて

# 令和元年度 6月定例月議会 審議結果

## ■全会一致の議案 ※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

議案番号	件名	本会議の結果
◇市長提出（議案20件中17件、諮問1件）		
議案第2号	令和元年度金沢市一般会計補正予算（第1号）	可決
議案第3号	令和元年度金沢市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第4号	町の名称の変更に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	可決
議案第5号	金沢市行政不服審査関係手数料条例の一部改正について	可決
議案第6号	金沢市非常勤職員の報酬等に関する条例の一部改正について	可決
議案第7号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可決
議案第8号	金沢市税賦課徴収条例等の一部改正について	可決
議案第9号	金沢市本社機能立地促進のための金沢市税賦課徴収条例の特例を定める条例の一部改正について	可決
議案第10号	金沢市手数料条例の一部改正について	可決
議案第11号	金沢市児童福祉法に基づく放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第13号	金沢市火災予防条例の一部改正について	可決
議案第16号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（次期廃棄物埋立場浸出水調整槽築造工事）	可決
議案第17号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（金沢市立泉中学校屋内運動場改築工事（建築工事））	可決
議案第18号	財産の取得について（消防用特殊車両）	可決
議案第19号	町の名称の変更について（金石新町ほか）	可決
議案第20号	市道の路線認定について	可決
議案第21号	市道の路線廃止について	可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者推薦に関し答申を求めるについて 宮田やす子氏 関口佳織氏 中条明子氏 鈴木寿子氏 二飯田成一氏 高見俊也氏 吉田治子氏	諮問のとおり 答申

## ◇議員提出（議案7件中3件）

	天皇陛下御即位の賀詞の奉呈	可決
議会議案第5号	公立学校におけるトイレ洋式化等の環境整備の促進を求める意見書	可決
議会議案第6号	児童虐待防止対策の抜本的強化を求める意見書	可決



賀詞を読み上げる松村理治議長

このたびの天皇陛下の御即位を祝し、本市議会として慶祝の意を表するため次のとおり賀詞を奉呈しました。

賀詞

天皇陛下におかせられましたは、即位の礼を行わせられ、日本国及び日本国民統合の象徴として皇位を継承なされますことは、まことに慶賀にたえません。令和の世と平和な時代が幾久しく続きますよう心から祈念申し上げ、ここに金沢市議会は謹んでお祝いを表します。

令和元年六月十四日  
金沢市議会



## 常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例会議会中には提出された議案等の審査を行うほか、定例会議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

	開催日	主な報告事項等
総務	6月4日	・金沢歌劇座あり方検討懇話会の設置について ・市制施行130周年記念事業について
	6月27日	・令和元年度（2019年度）金沢市中長期財政計画について
経済環境	6月6日	・金沢eスポーツ工房の開設について
	6月27日	・「キャッシュレス推進フォーラムin金沢」の開催について ・「中央卸売市場再整備の在り方検討会」の設置について
市民福祉	6月10日	・金沢市避難行動要支援者名簿に関する条例に基づく避難行動要支援者名簿の整備について
	6月27日	・子どもの貧困対策の推進について ・令和元年度金沢市立病院とナンシー大学病院との研修医等の相互派遣について
建設企業	6月4日	・都心軸沿線における景観保全型広告整備地区の指定に向けた基本方針（案） ・金沢市ガス事業・発電事業あり方検討委員会の設置について
	6月27日	・空き家等活用事業の協定締結について
文教消防	6月6日	・非常時行動防災シートについて
	6月27日	・金沢子ども衛星アイデアコンテスト・宇宙絵画作品募集について ・災害時看護学生ボランティア「Kanazawa-FAST」の発足について

## 議会日誌

4月	
10日	議会広報委員会
5月	
15日	令和元年度定例会金沢市議会開会 金沢市議会5月定例会議会  本会議（正副議長選挙、委員の選任等） 各常任委員会、各特別委員会、 議会運営委員会、議会広報委員会
6月	
4日	総務常任委員会、建設企業常任委員会
6日	経済環境常任委員会、文教消防常任委員会
7日	議会運営委員会
10日	市民福祉常任委員会
13日	人口減少・少子高齢化対策特別委員会
14日	金沢市議会6月定例会議会初日 本会議（議案上程・提案理由説明） 防災・安全対策特別委員会、 オリンピック・パラリンピック関連 国際化対策特別委員会、 議会広報委員会
18日	議会運営委員会
21日	議会運営委員会
24日	本会議（質疑・一般質問）
25日	本会議（質疑・一般質問）
26日	本会議（質疑・一般質問）
27日	各常任委員会、議会運営委員会
28日	本会議（討論・採決）  金沢市議会6月定例会議会最終日

## 9月定例会議会の日程（予定）

9月2日（月）	本会議（提案理由説明）
10日（火）	本会議（質疑・一般質問）
11日（水）	本会議（質疑・一般質問）
12日（木）	本会議（質疑・一般質問）
13日（金）	委員会審査
17日（火）	本会議（討論・採決）

※日程は変更することがあります。

### 議会広報委員会

【委員長】下沢 広伸      【副委員長】源野 和清  
【委員】田中美絵子      大桑 初枝      中川 俊一  
小林 誠